

題材名「地形図の約束を知ろう」

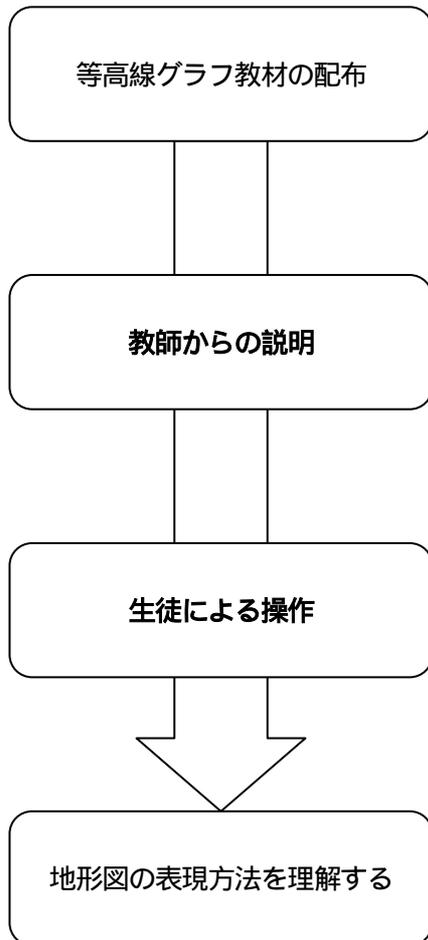
目 標

- ・地形図を意欲的に観察し、地図記号や地形図の表現方法に関する関心を持つ。
- ・地形図がさまざまな約束を基にかかれていることを考察する。
- ・地形図からさまざまな地図記号や表現方法、また尾根線、谷線を読み取る。
- ・縮尺・地図記号・等高線などの基本的表現方法や、尾根線、谷線の内容を理解する。

コンピュータを活用する利点

- ・地形の起伏の様子を上からだけではなく様々な方向から捉えることができる。
- ・等高線による地形の表現を立体的に捉えることができる。

授業の流れ



ICT 活用場面

- ・等高線の使用目的、表現方法などを 3D グラフを操作することで理解する。
- ・等高線データから簡単な地形図を作成し、学校周辺の地形の起伏を知る。



成果と課題

成果

- ・地形図を使用する目的や見方を理解することができた。
- ・地形図の表現方法(等高線の間隔の幅が傾斜をあらわす、尾根線、谷線)が理解できた。

課題

- ・コンピュータ教室の確保が難しい。

ICT 活用環境等

使用周辺機器	
使用ソフト名	エクセル, スカイメニュー
使用教室	コンピュータ教室